

令和5（2023）年度（情報科）教育指導計画

（1）科目の配当・分担表

（必修 ◎，選択必修 ○，選択 △）（講師：＊）

| 学 年 | 科 目 名 | 必修・選択 | 単位数 | クラス数 | 時数 | 担当者名 |
|-----|-------|-------|-----|------|----|--------|
| I | 情報 I | ◎ | 2 | 4 | 8 | 村上 舞子＊ |
| II | 情報 I | ◎ | 1 | 4 | 4 | 若杉 祥太＊ |

（2）指導計画表

| 科目名：情報 I | 学年：第 I 学年 | 単位数：2 | 担当者名：村上 舞子 |
|--|-----------|--|------------|
| <p>1. 指導目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術や事例等を具体的に取り上げることで情報技術を身近に感じさせ、興味と概念的イメージを正しく持たせた上で、情報の科学的な知識や技術、コンピュータ科学やデータの活用について、理解を深めて実践的な技能を育てる ・主体的に問題解決へ情報を活用し、情報社会へ参画できるよう、必要となる知識や技能、情報倫理を養う <p>2. 評価観点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の素点 ・課題（提出状況、内容） ・授業態度、出席状況 <p>3. 指導方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトとコンピュータを活用した講義形式の授業を主とする ・教科書、問題集は適宜使用するが、主に配付する授業プリントを用いる <p>4. 評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の素点を主とし、課題や授業態度、出席状況等を考慮して総合的に評価する <p>【知識・技能】 定期考査、課題</p> <p>【思考・判断・表現】 定期考査、課題</p> <p>【主体的に取り組む態度】 課題、授業態度、出席状況</p> | | <p>5. 年間計画</p> <p>< 1 学期 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・タッチタイピング ・情報とメディア ・問題解決 ・知的財産、個人情報 ・情報モラル ・情報技術 <p>< 2 学期 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークコミュニケーション ・情報のデジタル化 ・デジタルデータ ・情報デザイン ・コンピュータの構成 ・ソフトウェア ・アルゴリズム ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション <p>< 3 学期 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワーク ・セキュリティ技術 ・情報システム ・データベース ・データ分析 | |
| <p>使用教科書：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報 I Step Forward!（東京書籍） <p>副教材・テキスト等：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニューステップアップ 情報 I（東京書籍） | | | |

| | | | |
|--|---------|---|------------|
| 科目名：情報 I | 学年：第Ⅱ学年 | 単位数：1 | 担当者名：若杉 祥太 |
| <p>1. 指導目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報社会に主体的に参画するための情報スキルと情報倫理を養う。 ・ コンピュータ科学やデータ活用について技能を養いながら理解を深める。 ・ 問題の発見から解決、評価に向けた情報活用の実践力を養う。 <p>2. 評価観点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査 ・ 課題提出及び作成(量・質) ・ 授業参画度 <p>3. 指導方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教授型授業 (知識の変容) ・ 協調的学修 (知識の再構成) <p>4. 評価方法</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査の素点により行う。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査の素点により行う。 <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度・授業課題及び成果物により行う。 | | <p>5. 年間計画</p> <p><1 学期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報処理 文字情報、音声情報、画像情報、動画情報、圧縮、デジタル化と情報の特徴 ・ プログラミング アルゴリズム、プログラム、フローチャート、処理と基本構造、プログラミング言語、ソート、探索、プログラムの技術 <p><2 学期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ データ活用 データの特性、データの収集・蓄積・処理・分析、評価・活用 <p><3 学期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報通信ネットワーク 情報通信ネットワーク、IP アドレス、通信プロトコル、LAN, 伝送速度、ルータ ・ 情報システム 情報システム、情報システムの連携・サービス ・ 情報安全 個人認証、コンピュータウイルス、バックアップ ファイアウォール、暗号化 | |
| <p>使用教科書：</p> <p>実践 情報 I (開隆堂出版)</p> <p>テキスト:ニューステップアップ情報1 教科書傍用問題集 (日経 BP)</p> | | | |